

2020(令和2)年度第1回伊賀市地域公共交通活性化再生協議会
阿山地域部会 議事概要

■開催日時 2020(令和2)年10月14日(水)

午後2時～3時10分

■開催場所 阿山支所 1階・会議室

■出席者 (敬称略)

【委員】

上林 良畝(河合地域住民自治協議会会長)、西田 悦治(靱田自治協議会会長)、中島 美輝(玉滝地域まちづくり協議会会長)、藤森 秀行(丸柱地域まちづくり協議会会長)、本田 基久(伊賀市阿山地区民生委員児童委員協議会会長)、中森 研(伊賀市社会福祉協議会東部圏域課長)、谷本 敏彦(伊賀市商工会阿山支部長)

【事務局】

交通政策課 課長 吉岡 徹也、主幹 坂森 荘平、主査 稲森 紘子、
阿山支所 振興課 課長 吉岡 一、主任 瀧藤 孝尚

■傍聴者 1人

■会議概要

1. 開会

交通政策課 吉岡課長 挨拶

2. 部会長、副部会長の互選について

(互選結果・敬称略)

部会長 藤森 秀行(丸柱地域まちづくり協議会会長)

副部会長 本田 基久(伊賀市阿山地区民生委員児童委員協議会会長)

3. 協議事項

・(仮称)伊賀市地域公共交通計画の策定について

事務局から計画本編案に基づき説明

【質疑応答】

部委員	阿山行政バスの利用者が減っている。免許返納者が増えている中、不便になっているのではないかと。バスの本数が少ないので、もうちょっと考えてほしい。
事務局	行政バスは地元の皆さんの一番大切な移動手段ですので、市からも一定の支出を阿山行政バスにさせていただいています。新規の利

	用者がなかなか増えず、乗らない方はまったく乗らないという現状があり、定時定路線型の運行は限界に来ていると感じています。策定中の地域公共交通計画では、地域の実情にあった運行方法を検討していくとしています。
部委員	玉滝線の利用促進路線指定の年数が区切られていたように思うが、運行はどうなるのか。
事務局	運行事業者からは、令和3年度も運行すると伺っています。運行本数や運行日等、詳細については伺っていません。
部委員	阿山行政バスは、ルートによって遠回り感が強い。もとの戻せないのか。
事務局	過去に3台運行していて経費がかかったため、ルートの見直しをしたという経緯があります。まったく人が乗っていない便もあるため、そういった便については削減も考えます。

【承認】

4. その他

- ・バス路線別令和元年度実績およびコロナ禍での安全な公共交通利用について、事務局から資料に基づき説明。

事務局	資料のとおり、バス利用者は全体的に減少しています。現段階でもバスへの支出が多い中、乗っていただけるかどうか分からない状況では便数を増やすことは難しいです。 公共交通は乗らないと残せません。1年に1回でもいいのでご利用願います。
-----	--

【質疑応答】なし

(終了)